



Race Report

**2018 AUTOBACS SUPER GT Round3
SUZUKA GT300km Fan Festival
2018.5.19 Sat~20 Sun**

HOSHINO RACING

表彰台へあと一歩も今季最上位の4位

No.12 カルソニック IMPUL GT-R

佐々木 大樹 / ヤン・マーデンボロー

第2戦富士から約2週間、鈴鹿サーキットでの第3戦を迎えました。鈴鹿でのレースは例年8月にレース距離1000kmで行われていましたが今年は5月に移動し、300kmで開催されました。これまでとは違った鈴鹿での戦いを、富士に続いて大観客がその行方を見守りました。



鈴鹿サーキット (三重県鈴鹿市)
1周 5.807km

5/19(土)公式予選

天候：☀ コース：ドライ

気温／路面温度：21℃／32℃(GT500 予選開始時)

18℃／28℃(GT500 予選終了時)

観客動員数：20,000人



予選日は晴れ、素晴らしい天候となりました。しかし、1日を通して強風が吹き荒れた鈴鹿サーキット。安全を考慮してイベント広場で行われる予定のトークショーなどが相次いで中止となるほどでした。14

時55分開始のGT500クラス予選Q1は、GT300クラス予選Q1での赤旗の影響があり遅延して15時5分に始まりました。

予選Q1は15分間で行われました。アタックドライバーは、ヤン・マーデンボロー。開始後の序盤はピット内で待機し、ピットアウトのタイミングを見計らいます。残り時間9分30秒でコースイン。路面温度が予想よりも低く、タイヤのウォームアップを入念に行いタイムアタックへと入っていきます。残り時間約1分半でコースレコードとなる1:45.596のベストタイムをマーク。Q2へ進出できるトップ8圏内に無事突入していきます。そしてヤンは続けてアタックを行い、チェッカーと同時に1:45.857のタイムを残しますが、更新することは出来ず。ホンダNSX陣営が席卷し、また路面温度が低いことと風の影響があったかGT500クラス全車がコースレコードを更新するQ1でしたが、カルソニック IMPUL GT-R、しぶとく6番手で今季初のQ2進出を果たしました。(第1戦岡山は予選11位、第2戦富士は約20分間の計時予選)

続く予選Q2は10分間で行われました。アタックドライバーは佐々木大樹。予選開始後すぐにコースインし、タイムアタックへと向かいます。直後、他車がスピンアウトしコース上に砂利を撒く場面もありましたが大きな混乱はなく、そのままセッションは進行していきます。佐々木はQ1のヤン同様に入念にタイヤをウォームアップし、アタックへと入っていきます。残り時間1分を切るところでベストタイムの1:45.351をマーク。最終的に6位となりましたが、今季最上位のサードローグリッドから決勝レースをスタートすることとなりました。

5/20(日) 決勝レース

天候：☀ コース：ドライ

気温 / 路面温度 / 湿度：21℃/34℃/23%(レース開始時)

決勝レース距離 5.807Km×52Laps=301.964Km

観客動員数：33,000 人

前日の予選日に引き続き素晴らしい天候となった鈴鹿サーキット。決勝レースに向けて、準備を進めていたところ、なんとサーキットの計時システムトラブルによりスタートディレイがアナウンスされてしまいました。レース開催を不安視する声もありましたが、40分遅れで15時20分より無事にレーススタートを迎えました。



カルソニック IMPUL GT-Rのスタートドライバーはヤン・マーデンボロー。白バイ4台、パトカー3台を携えた三重県警先導によるパレードラップ1周、フォーメーションラップ1周を経てシグナルグリーンに。52週のレースの火蓋が切って落とされました。オープニングラップ、1コーナーでNo.64 Epson Modulo NSX-GT(松浦孝亮選手)にアウトから襲いかかり早速オーバーテイク。5番手に順位を上げます。その後、トップのマシンとは徐々に差が拡がりつつあるものの序盤は大きな動きなくレースが進行。7周目よりGT300のバックマーカーと絡み始めます。14周目、ストップしたマシンの回収を行うためセーフティーカーが導入。一旦ギャップがリセットされることに。まだレース全体の1/3を経過していないためピットインしてドライバー交代は出来ませんが、ピット内では佐々木大樹が準備をし始めます。17周目、クラス毎の整列を行い引き続きSCラン。18周目にセーフティーカーのランプ消えて、19周目にレース再開。ヤンはリスタート後、4位のNo.17 KEIHIN NSX-GT(小暮卓史選手)に対しテールトゥノーズに持ち込みますがオーバーテイクには至らず。直後20周目にNo.17 NSXならびに2位走行中だった、No.100 RAYBRIG NSX-GT(ジェンソン・バトン選手)がピットインしたことで、暫定3位を走行します。

24周目にクラッシュしたマシンがあったことで、セーフティーカーラン導入を危惧してチームはヤンをピットへと呼び込んで25周目にピットイン。(レギュレーションによりSCラン中のピットインはペナルティ対象) トップ3のマシンは全て同時にピットに入りました。結局SCの導入は有りませんでした。タイヤ交換と給油、佐々木大樹へのドライバー交代を終えてコースへと復帰。アウトラップとその翌周1コーナーで、ピットイン前に前を走っていた2台に先行を許して



しまい暫定6位と、結局は元の順位に落ち着きます。全車がルーティーンのピットインを終えて5位。しかし、4位のNo.17 NSX(塚越広大選手)との差は2秒弱でしたが徐々にギャップを縮めて食ら付いていきます。好バトルも期待できましたが38周目、No.17 NSXにドライブスルーペナルティが出され消化したことで4位へ浮上します。この時点で3位のNo.1 KeePer TOM'S LC500(平川亮選手)とのギャップは14秒ほど。まずは差をなくすために我慢の走りとなります。しかし、残り10周を切ってその差は16秒と拡がってしまいました。一方で逆に後方から一気にペースを上げてきていた、No.36 au TOM'S LC500(関口雄飛選手)が徐々に佐々木の後方へ。ファイナルラップでテールトゥノーズとなりシケインでサイドバイサイドへと持ち込まれてしまいます。軽く接触し2台ともにバランスを崩してしまいますが、佐々木は冷静に状況を見極めて4位を守り切ってフィニッシュとなりました。

ポディウムには届きませんでしたが、今季最上位で貴重な8ポイントを加算しました。次戦は6月30日～7月1日に開催されるシリーズ唯一の海外戦タイのチャン・インターナショナル・サーキットとなります。1ヶ月以上のインターバルがありますので、また入念に対策を練って臨みます。引き続きカルソニック IMPUL GT-Rへのご声援よろしくお願いします。

TEAM IMPUL NEXT Race Information

全日本スーパーフォーミュラ選手権 第3戦 5/26(土)～27(日) スポーツランドSUGO

SUPER GT 第4戦 6/30(土)～7/1(日) チャン・インターナショナル・サーキット

www.impul.co.jp



@IMPUL_official



IMPUL.official





2018 年 協賛会社様



ドライバーからのコメント



佐々木 大樹
Daiki Sasaki

たくさんの応援ありがとうございました。
次こそは表彰台に上がるべく、あと1ヶ月ちょっとの期間で
強くなって帰ってきます。



ヤン・マーデンボロー
Jann Mardenborough

手堅い結果でしたが、表彰台以上を目指して
引き続き頑張ります。
応援ありがとうございました。



5/19(土)公式予選

天候：☀ コース：ドライ

気温／路面温度：21℃／32℃(GT500 予選開始時)

18℃／28℃(GT500 予選終了時)

観客動員数：20,000 人



Qualifying							2018.5.19
Po	No	Machine	Driver	Q1	Q2	Tire	WH
1	8	ARTA NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	野尻 智紀 伊沢 拓也	1'44.806 R	1'44.319 R	BS	6
2	100	RAYBRIG NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	山本 尚貴 ジェンソン・バトン	1'45.130 R	1'44.473 R	BS	34
3	17	KEIHIN NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	塚越 広大 小暮 卓史	1'45.849 R	1'44.834 R	BS	42
4	1	KeePer TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	平川 亮 ニック・キャシディ	1'45.595 R	1'45.181 R	BS	30
5	64	Epson Modulo NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	ベルトラン・バゲット 松浦 孝亮	1'44.959 R	1'45.202 R	DL	
6	12	カルソニック IMPUL GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	佐々木 大樹 ヤン・マーデンボロー	1'45.596 R	1'45.351 R	BS	10
7	16	MOTUL MUGEN NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	武藤 英紀 中嶋 大祐	1'45.572 R	1'46.405 R	YH	2
8	36	au TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	中嶋 一貴 関口 雄飛	1'45.613 R	1'59.203	BS	16
9	19	WedsSport ADVAN LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	国本 雄資 山下 健太	1'45.987 R		BS	30
10	38	ZENT CERUMO LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	立川 祐路 石浦 宏明	1'45.934 R		YH	4
11	24	フォーラムエンジニアリング ADVAN GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	J.P.デ・オリベイラ 高星 明誠	1'46.013 R		YH	10
12	3	CRAFTSPORTS MOTUL GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	本山 哲 千代 勝正	1'46.018 R		MI	10
13	39	DENSO KOBELCO SARD LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	ヘイキ・コバライネン 小林 可夢偉	1'46.211 R		BS	30
14	6	WAKO'S 4CR LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	大嶋 和也 F.ローゼンクヴィスト	1'46.287 R		BS	28
15	23	MOTUL AUTECH GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	松田 次生 ロニー・クインタレッリ	1'46.306 R		MI	52

R：コースレコード（従来のレコード 1'47.074）

Q1 Start Time 15:05'00 Finish Time 15:20'00

Q2 Start Time 15:48'00 Finish Time 15:58'00



5/20(日)決勝レース

天候：☀ コース：ドライ

気温 / 路面温度 / 湿度：21℃/34℃/23%(レース開始時)

決勝レース距離 5.807Km×52Laps=301.964Km

観客動員数：33,000 人



■ Race (52Laps)								2018.5.20	
Po	No	Machine	Driver	Laps	Best Lap	Diff.(km/h)	Tire	WH	
1	8	ARTA NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	野尻 智紀 伊沢 拓也	52	1'48.261	1'46'39.770	BS	6	
2	100	RAYBRIG NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	山本 尚貴 ジェンソン・バトン	52	1'49.426	2.793	BS	34	
3	1	KeePer TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	平川 亮 ニック・キャッシュディ	52	1'49.853	11.387	BS	30	
4	12	カルソニック IMPUL GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	佐々木 大樹 ヤン・マードンボロー	52	1'50.353	38.088	BS	10	
5	36	au TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	中嶋 一貴 関口 雄飛	52	1'50.499	38.704	BS	16	
6	23	MOTUL AUTECH GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	松田 次生 ロニー・クインタレリ	52	1'51.244	40.753	MI	52	
7	3	CRAFTSPORTS MOTUL GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	本山 哲 千代 勝正	52	1'50.764	1'04.810	MI	10	
8	38	ZENT CERUMO LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	立川 祐路 石浦 宏明	52	1'51.038	1'05.387	BS	30	
9	24	フォーラムエンジニアリング ADVAN GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	J.P.デ・オリベイラ 高星 明誠	52	1'51.521	1'05.558	YH	10	
10	64	Epson Modulo NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	ベルトラン・バゲット 松浦 孝亮	52	1'49.763	1'06.095	DL		
11	17	KEIHIN NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	塚越 広大 小暮 卓史	52	1'50.121	1'17.487	BS	42	
12	6	WAKO'S 4CR LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	大嶋 和也 ジェームス・ロシター	52	1'51.387	1'18.066	BS	28	
13	19	WedsSport ADVAN LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	国本 雄資 山下 健太	52	1'50.839	1'32.827	YH	4	
	16	MOTUL MUGEN NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	武藤 英紀 中嶋 大祐	23	1'50.871	29 Laps	YH	2	
	39	DENSO KOBELCO SARD LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	ヘイキ・コバライネン 小林 可夢偉	12	1'51.373	40 Laps	BS	30	

・タイヤ=BS：ブリヂストン/DL：ダンロップ/MI：ミシュラン/YH：ヨコハマ
・WH=ウェイトハンディキャップ(kg)



RANKING

■ Driver ranking

Po	No	Driver	Rd1	Rd2	Rd3	Rd4	Rd5	Rd6	Rd7	Rd8	Total	Behind	WH
1	100	山本 尚貴 ジェンソン・バトン	15	2	15						32	-	64
2	23	松田 次生 ロニー・クインタレッリ	6	20	5						31	-1	62
3	1	平川 亮 ニック・キャシディ	11	4	11						26	-6	52
4	8	野尻 智紀 伊沢 拓也		3	21						24	-8	48
5	17	塚越 広大 小暮 卓史	21								21	-11	42
6	38	立川 祐路 石浦 宏明	3	12	3						18	-14	36
7	39	ヘイキ・コバライネン 坪井 翔		15							15	-17	30
8	6	大嶋 和也 フェリックス・ローゼンクヴィスト	8	6							14	-18	28
9	36	関口 雄飛		8	6						14	-18	28
10	12	佐々木 大樹 ヤン・マーデンボロー		5	8						13	-19	26
11	3	本山 哲 千代 勝正	4	1	4						9	-23	18
12	36	ジェームス・ロシター		8							8	-24	28
13	24	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ 高星 明誠	5		2						7	-25	14
14	36	中嶋 一貴			6						6	-26	28
15	19	国本 雄資 山下 健太	2								2	-30	4
16	16	武藤 英紀 中嶋 大祐	1								1	-31	2
17	64	ベルトラン・バゲット 松浦 孝亮			1						1	-31	2

■ Team ranking

Po	No	Team	Rd1	Rd2	Rd3	Rd4	Rd5	Rd6	Rd7	Rd8	Total	Behind	WH
1	100	TEAM KUNIMITSU	18	5	18						41	-	64
2	23	NISMO	9	23	8						40	-1	62
3	1	LEXUS TEAM KeePer TOM'S	14	7	14						35	-6	52
4	8	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	3	6	23						32	-9	48
5	17	KEIHIN REAL RACING	23	1	3						27	-14	42
6	38	LEXUS TEAM ZENT CERUMO	6	14	6						26	-15	36
7	6	LEXUS TEAM LEMANS WAKO'S	11	9	3						23	-18	28
8	36	LEXUS TEAM au TOM'S	3	11	9						23	-18	28
9	12	TEAM IMPUL	3	8	11						22	-19	26
10	39	LEXUS TEAM SARD	3	18							21	-20	30
11	3	NDDP RACING with B-MAX	7	3	7						17	-24	18
12	24	KONDO RACING	8	1	5						14	-27	14
13	19	LEXUS TEAM WedsSport BANDO	5	1	3						9	-32	4
14	64	Epson Nakajima Racing	2		4						6	-35	2
15	16	TEAM MUGEN	4	1							5	-36	2

